

放課後の過ごし方等に関する調査
【中学校育成学級用】
結果報告書

令和6年6月

京都市

目 次

I. 調査の概要.....	1
1 調査の目的.....	1
2 調査設計.....	1
3 回収結果.....	1
4 調査結果の見方.....	1
II. 調査結果.....	2
1 お子さまとご家族の状況について.....	2
2 お子さまの居場所・遊び場について.....	10
3 京都市の児童館（学童クラブ事業以外での利用）について.....	17
4 放課後等デイサービスについて.....	21
5 自由記述.....	27
III. 参考資料(調査票).....	28

I. 調査の概要

1 調査の目的

市内中学校の育成学級の生徒の保護者を対象に、放課後の過ごし方の状況や放課後に利用されている事業へのご意見等をお聞かせいただき、今後の京都市の放課後児童施策の充実に向けた基礎資料とすることを目的に調査しました。

2 調査設計

対象	市内中学校の育成学級の全ての生徒の保護者
調査期間	令和5年12月5日～12月25日
調査方法	学校を通して直接配布、郵送回収

3 回収結果

調査対象者（配布数）	有効回答数	有効回答率
554件	184件	33.2%

4. 調査結果の見方

- ①図中の「n」は、設問に対する回答者数のことを示します。
- ②回答比率（%）は回答者数（n）を100%として算出し、小数点以下第2位を四捨五入して表示しました。四捨五入の結果、内訳の合計が計に一致しないことがあります。
- ③図表中に「MA%」の表示がある場合は、複数回答を依頼した質問であり、回答比率（%）の計は100.0%を超えます。
- ④図表において、回答選択肢を簡略化して表記している場合があります。
- ⑤図表のn値が少ない場合、見方には注意が必要です。

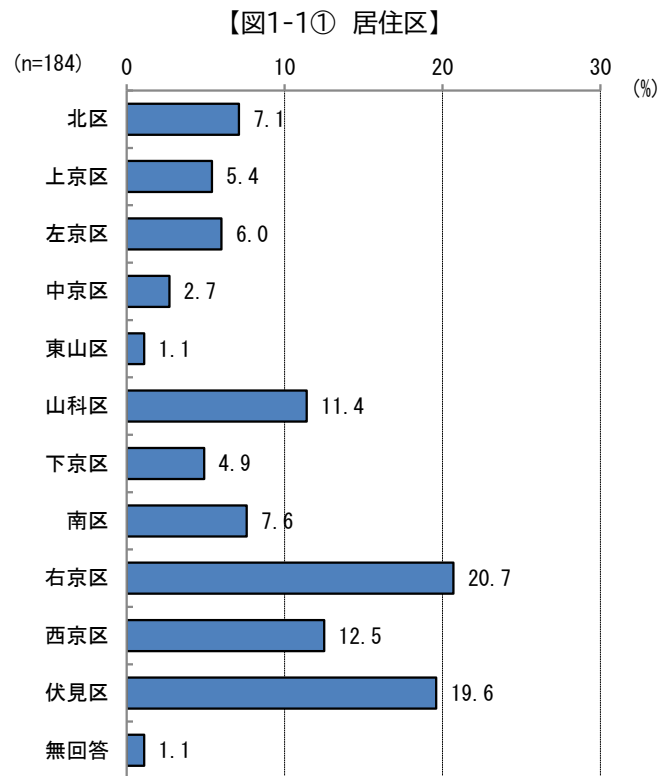
Ⅱ. 調査結果

1 お子さまとご家族の状況について

1. 居住区と学年

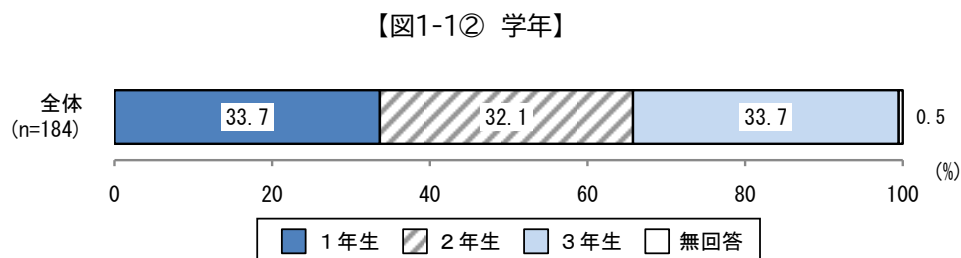
問 1 お住いの区及び学年をご回答ください。

①居住区



居住区は、「右京区」が 20.7%と最も多く、次いで「伏見区」が 19.6%、「西京区」が 12.5%、となっています。(図 1-1①)

②学年

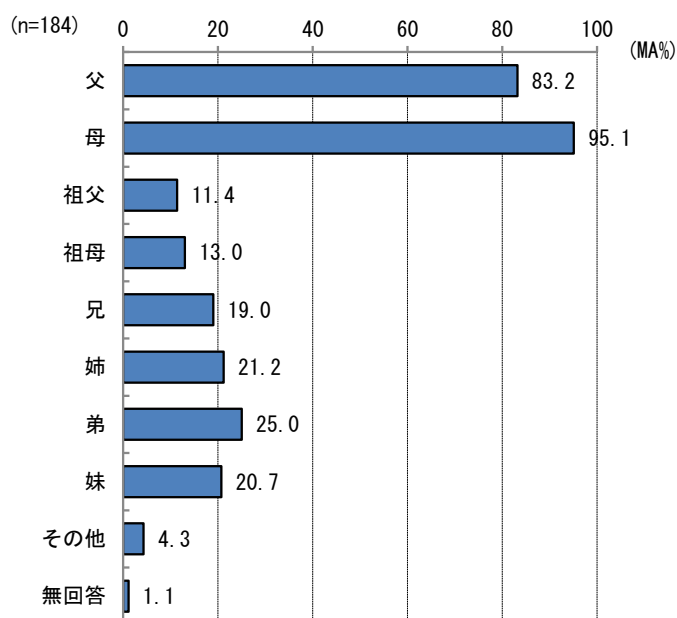


学年は、「1年生」が 33.7%、「2年生」が 32.1%、「3年生」が 33.7%となっています。(図 1-1②)

2. 同居家族

問2 お子さまと同居しているご家族についてご回答ください。(続柄はお子さまからみた関係)(複数回答可) ※「5～8」については人数もご回答ください。

【図1-2 同居家族】

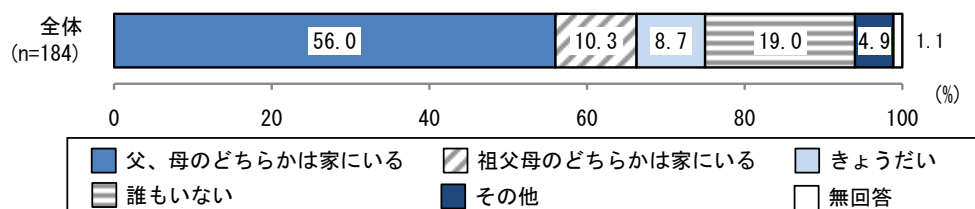


同居家族は、「母」が 95.1%と最も多く、次いで「父」が 83.2%、「弟」が 25.0%、「姉」が 21.2%、「妹」が 20.7%となっています。(図 1-2)

3. 放課後の保護者の在宅状況

問3 お子さまの放課後、どなたか家にいらっしゃいますか。(最も多い番号に○を1つ)

【図1-3 放課後の保護者の在宅状況】

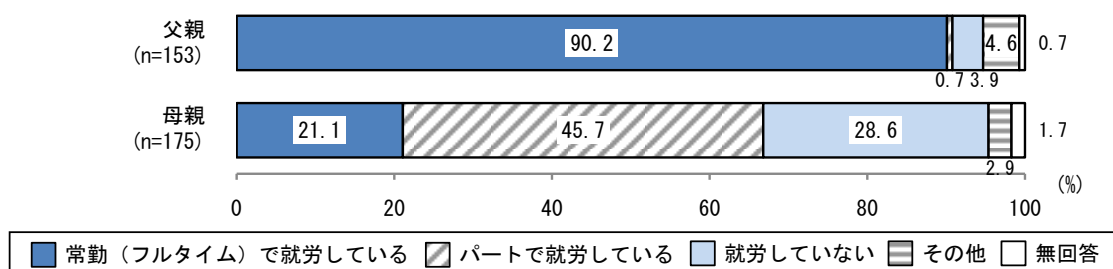


放課後の保護者の在宅状況は、「父、母のどちらかは家にいる」が 56.0%と最も多く、次いで「誰もいない」が 19.0%、「祖父母のどちらかは家にいる」が 10.3%となっています。(図 1-3)

4. 父母の就労状況

問 4 (1) (2) 保護者の方の就労状況についてご回答ください。(○は1つ)

【図1-4 父母の就労状況】

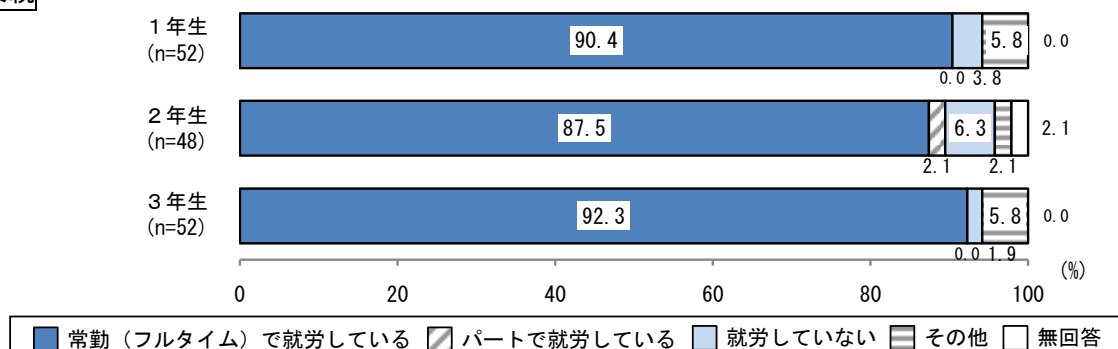


就労状況については、父親は「常勤（フルタイム）で就労している」が90.2%と最も多く、母親は「パートで就労している」が45.7%で最も多くなっています。(図 1-4)

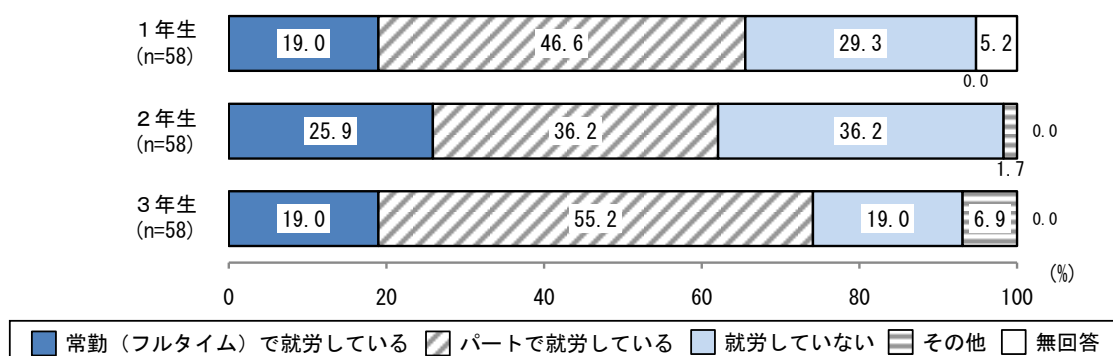
□学年別

【図1-4-1 学年別 父母の就労状況】

父親



母親

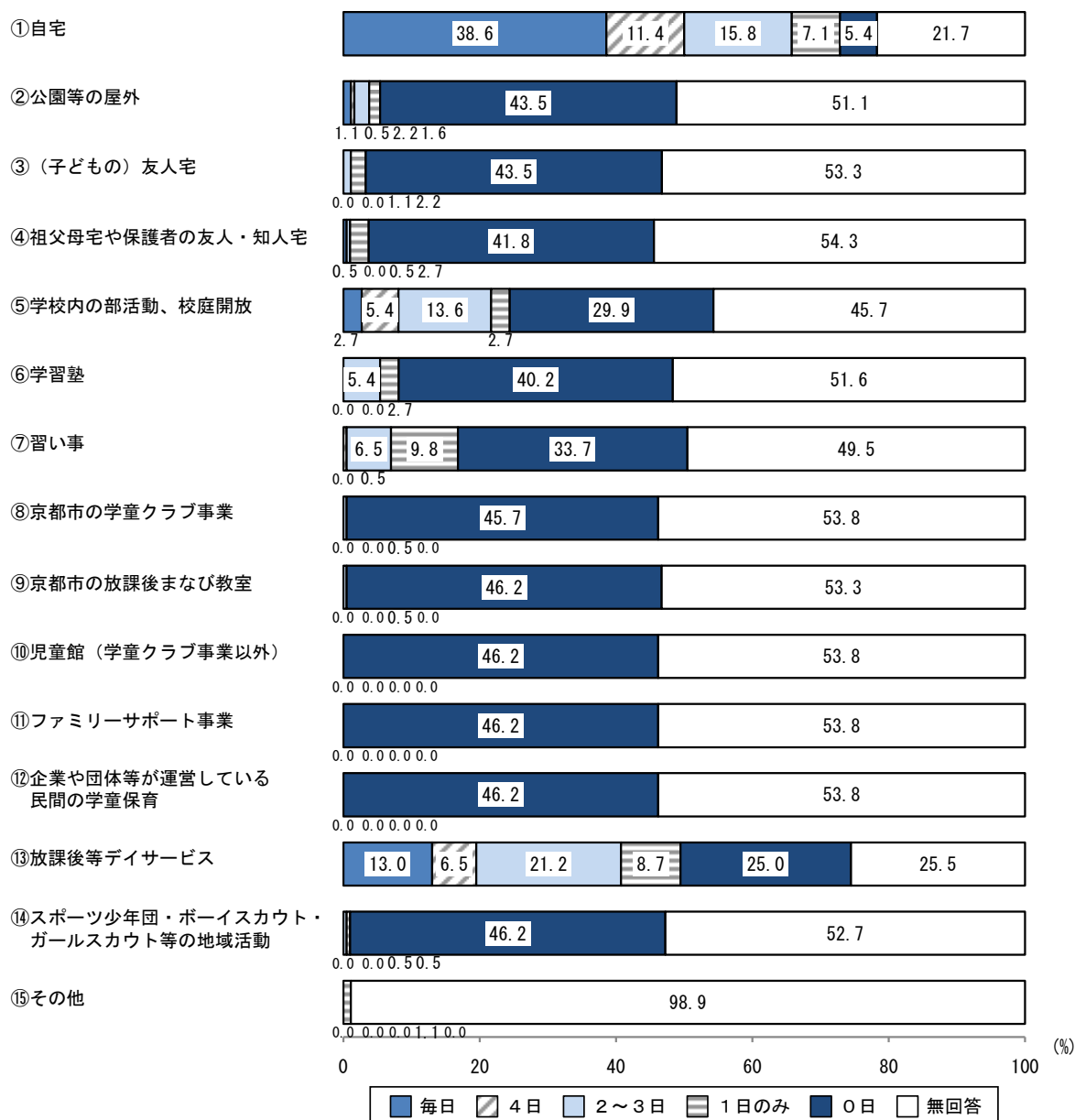


5. 放課後の時間の過ごし方

問 5 (1) お子さまは、平日の 1 週間、放課後の時間をどのように過ごしていますか。
(○はそれぞれ 1 つずつ)

【図1-5 放課後の時間の過ごし方】

(n=184)

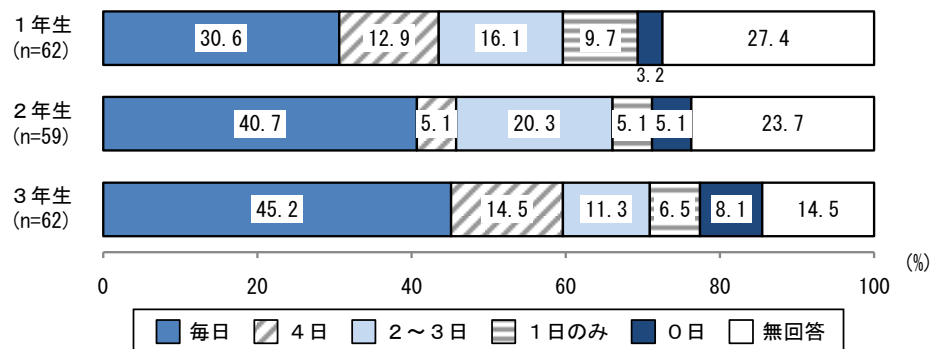


放課後の時間の過ごし方について、〔①自宅〕は「毎日」が38.6%と最も多く、次いで「2～3日」が15.8%、「4日」が11.4%となっています。〔⑤学校内の部活動、校庭開放〕は「2～3日」が13.6%、〔⑥学習塾〕は「2～3日」が5.4%、〔⑦習い事〕は「1日のみ」が9.8%となっています。〔⑬放課後等デイサービス〕は、「2～3日」が21.2%、「毎日」が13.0%となっています。(図1-5)

① 自宅

□学年別

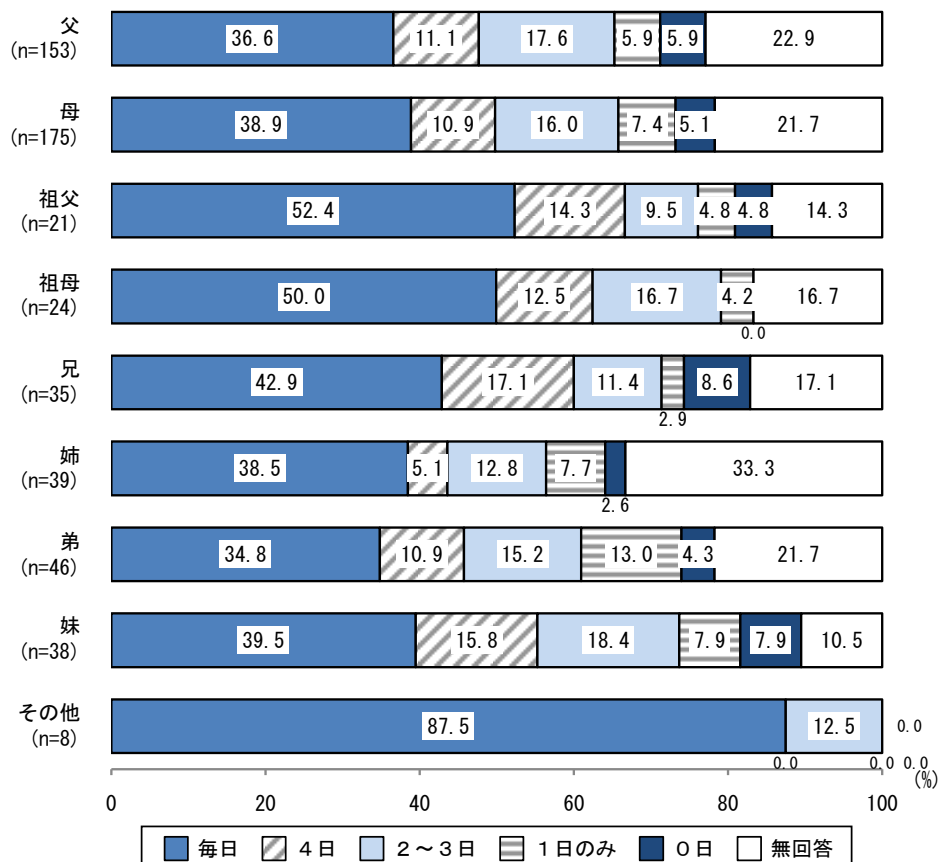
【図1-5①-1 学年別 放課後の時間の過ごし方(自宅)】



学年別にみると、学年が上がるほど「毎日」の割合が高く、放課後を自宅で過ごす割合も高くなっています。(図 1-5①-1)

□同居家族別

【図1-5①-2 同居家族別 放課後の時間の過ごし方(自宅)】

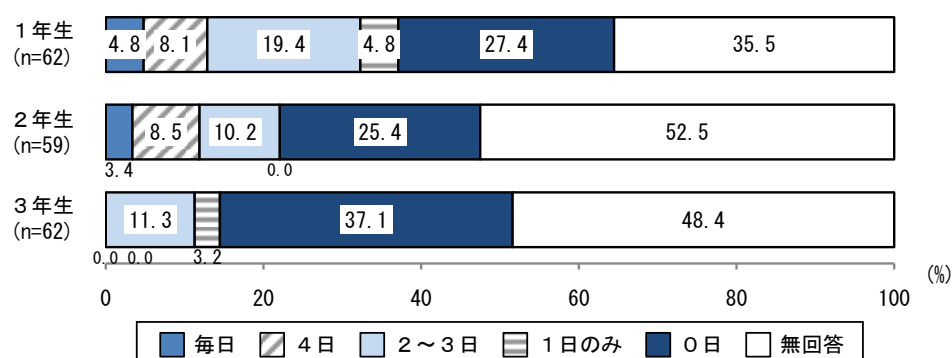


同居家族別にみると、自宅で「毎日」過ごす割合は“祖父”で52.4%、“祖母”で50.0%となっています。(図 1-5①-2)

⑤学校内の部活動、校庭開放

□学年別

【図1-5⑤ 学年別 放課後の時間の過ごし方(学校内の部活動、校庭開放)】

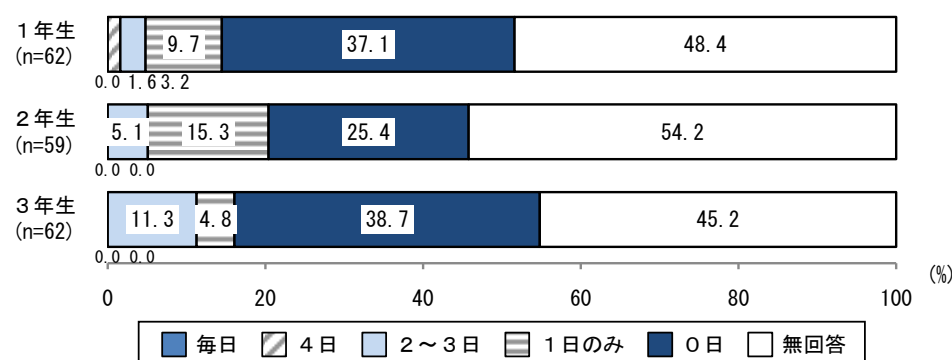


学校内の部活動、校庭開放を学年別にみると、『過ごす』割合（「毎日」～「1日のみ」の合計）は、学年が上がるほど低くなる傾向となっています。（図 1-5⑤）

⑦習い事

□学年別

【図 1-5⑦ 学年別 放課後の時間の過ごし方(習い事)】

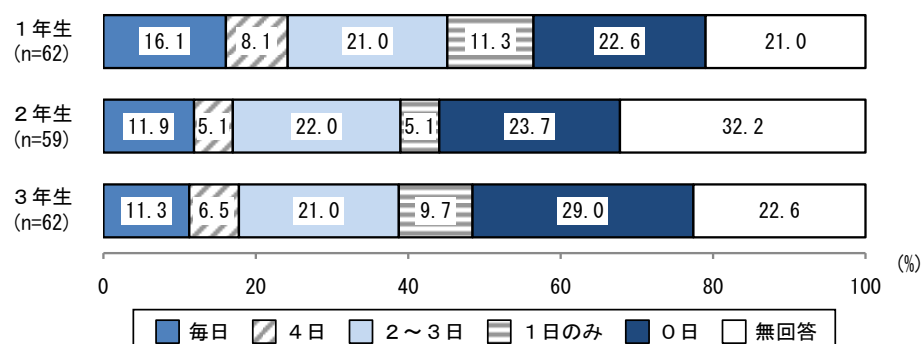


習い事を学年別にみると、いずれの学年も「0日」が多くなっています。『過ごす』割合は“2年生”で20.4%と最も高くなっています。（図 1-5⑦）

③放課後等デイサービス

□学年別

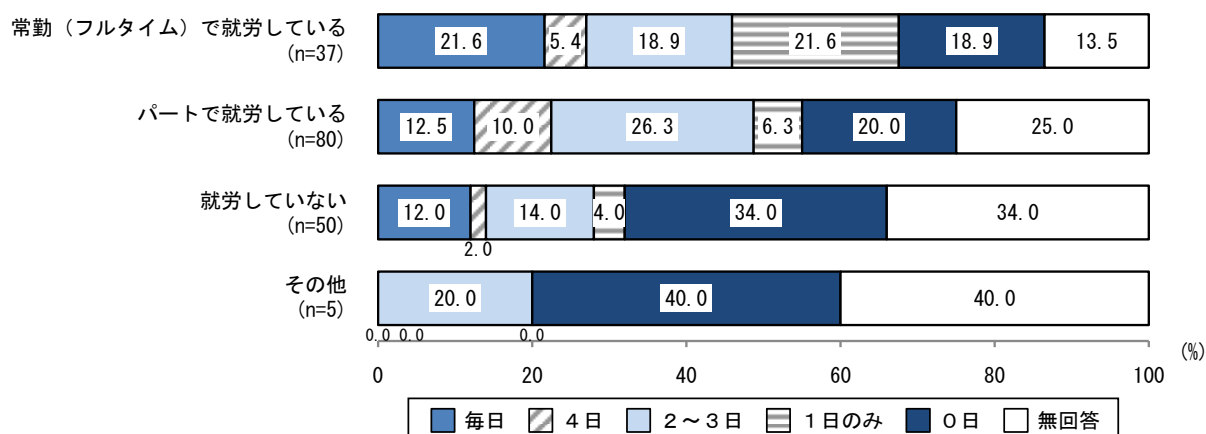
【図 1-5③-1 学年別 放課後の時間の過ごし方(放課後等デイサービス)】



放課後等デイサービスを学年別にみると、いずれの学年も「0日」が多くなっています。利用している人では、いずれの学年も「2～3日」が最も多くなっています。(図 1-5③-1)

□母親の就労状況別

【図 1-5③-2 母親の就労状況別 放課後の時間の過ごし方(放課後等デイサービス)】



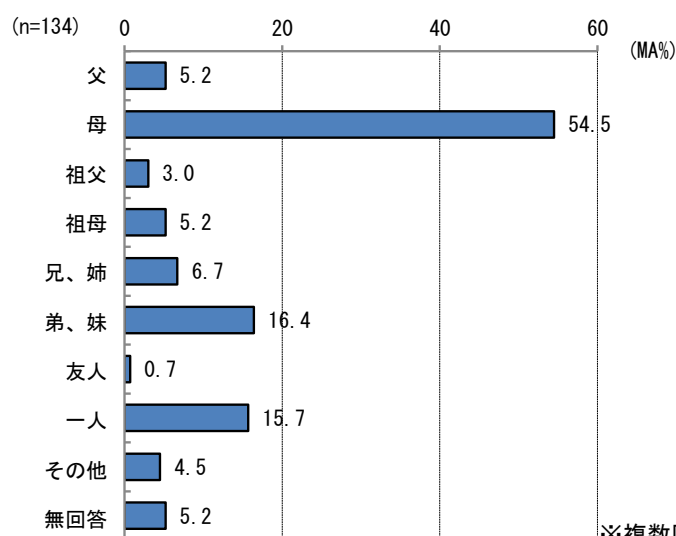
母親の就労状況別にみると、“常勤（フルタイム）で就労している”は「毎日」と「1日のみ」が、“パートで就労している”は「2～3日」が、“就労していない”は「0日」が、それぞれ最も多くなっています。

6. 放課後を一緒に過ごす人

【問5(1)で「①(自宅) ②(公園等の屋外)」 「1～4(毎日～1日)」を選んだ方にお聞きします。】
 問5(2) お子さまは、それぞれどなたと過ごすことが多いですか。(○はそれぞれ1つずつ)

①自宅

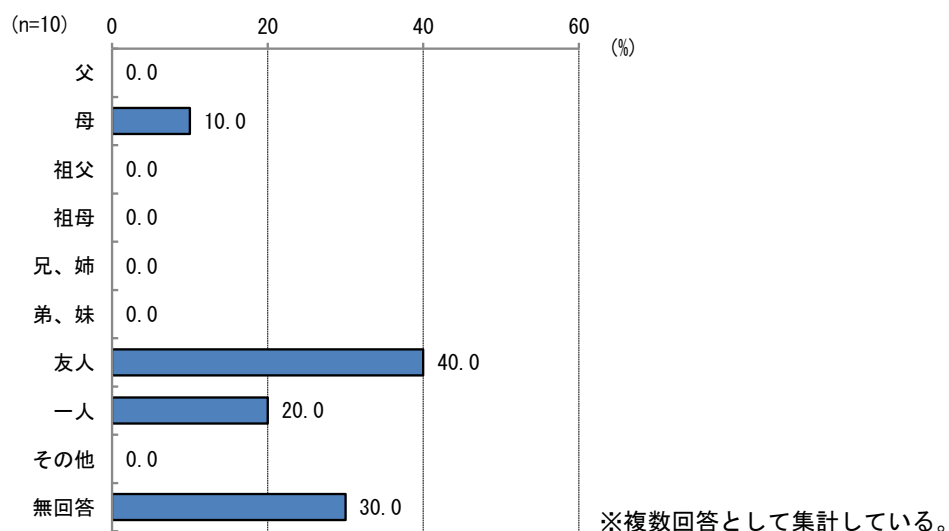
【図1-6① 自宅と一緒に過ごす人】



自宅と一緒に過ごす人は、「母」が 54.5%と最も多く、次いで「弟、妹」が 16.4%、「一人」が 15.7%となっています。(図 1-6①)

②公園等の屋外

【図1-6② 公園等の屋外と一緒に過ごす人】



公園等の屋外と一緒に過ごす人は、「友人」が 40.0%と最も多く、次いで「一人」が 20.0%、「母」が 10.0%となっています。(図 1-6②)

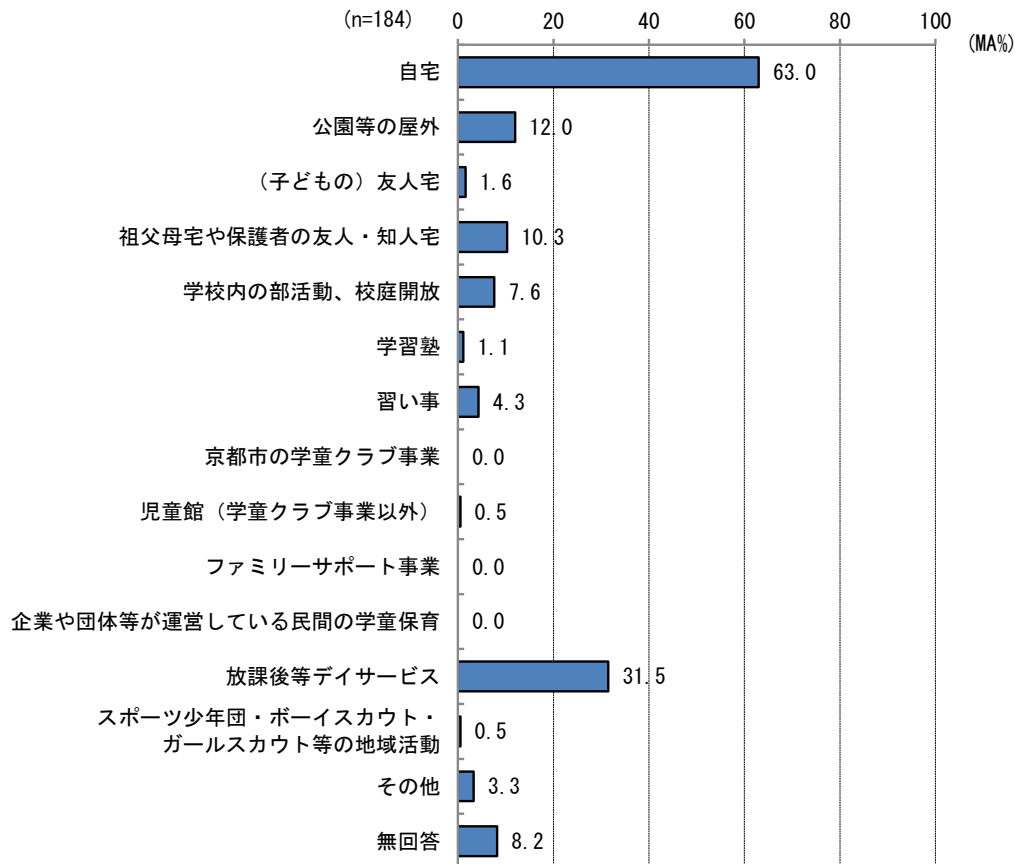
2 お子さまの居場所・遊び場について

1. 土日祝日・長期休業時に過ごす場所

問6 お子さまは、土日祝日、長期休業（夏休み・冬休みなど）を、それぞれどのような場所で過ごしていますか。あてはまる番号を記入してください。（複数回答可）

①土曜日に過ごす場所

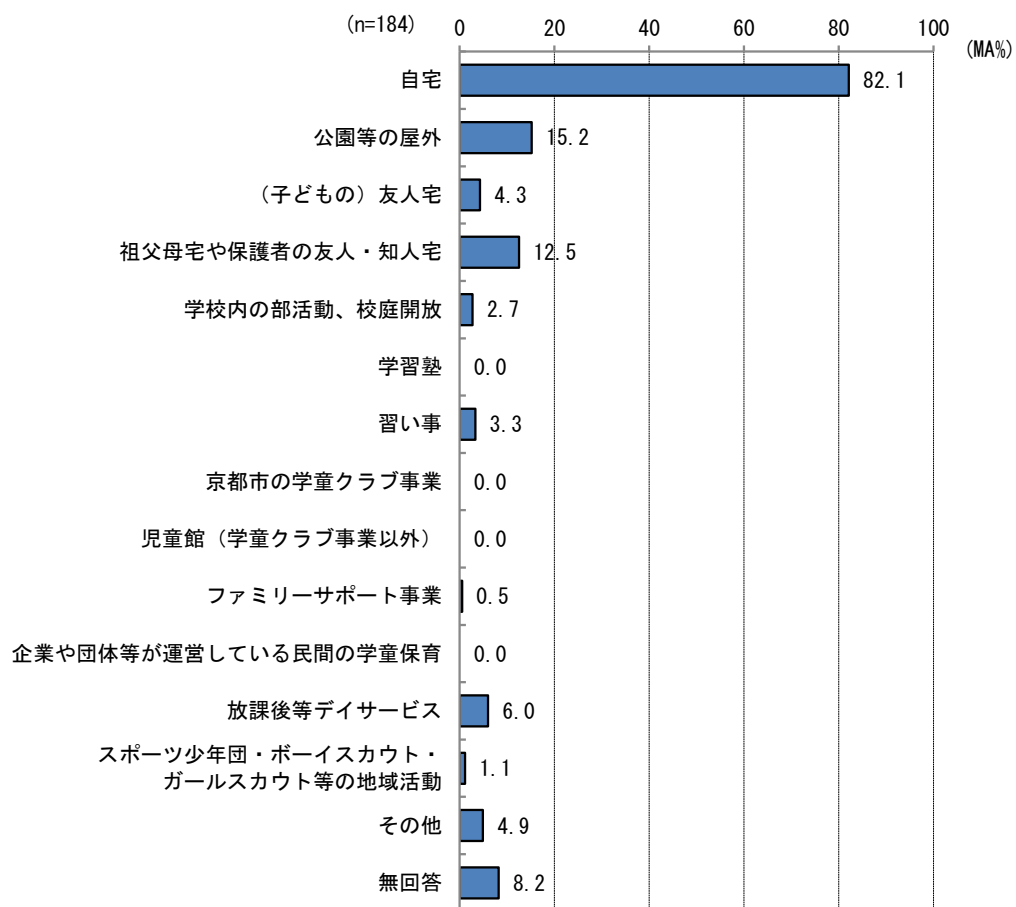
【図2-1① 土曜日に過ごす場所】



土曜日に過ごす場所は、「自宅」が63.0%と最も多く、次いで「放課後等デイサービス」が31.5%、「公園等の屋外」が12.0%、「祖父母宅や保護者の友人・知人宅」が10.3%となっています。（図2-1①）

②日曜・祝日に過ごす場所

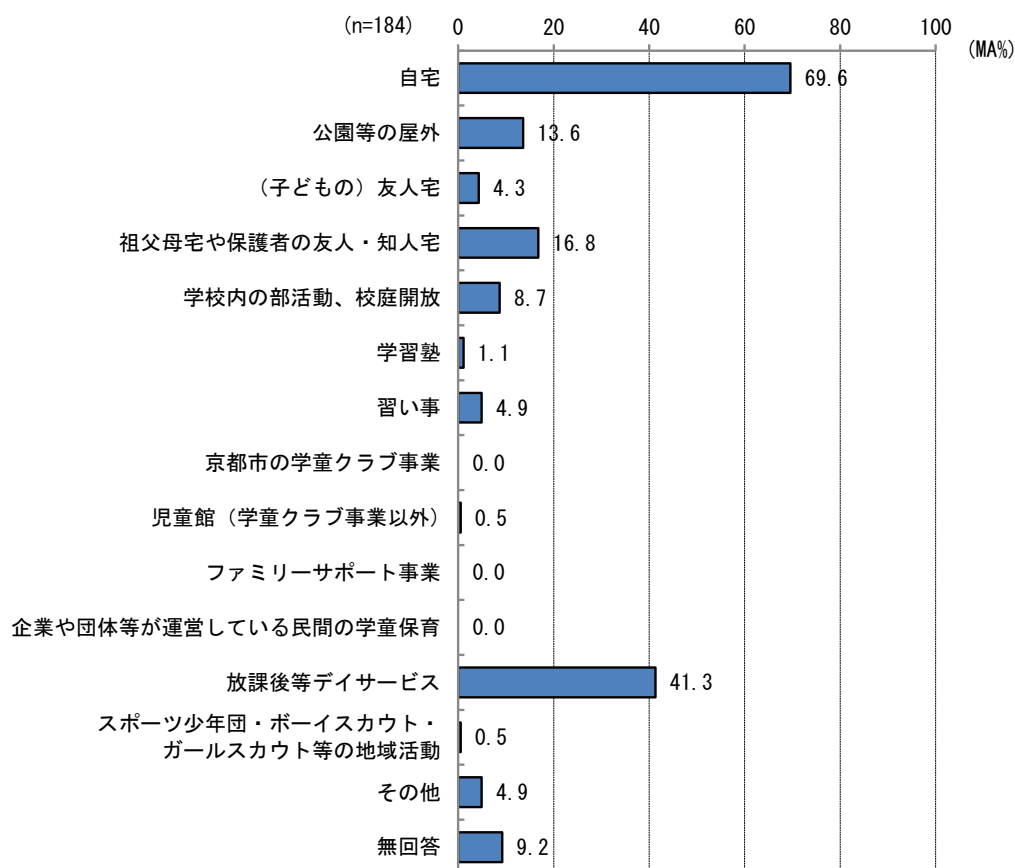
【図2-1② 日曜・祝日に過ごす場所】



日曜・祝日に過ごす場所は、「自宅」が 82.1%と最も多く、次いで「公園等の屋外」が 15.2%、「祖父母宅や保護者の友人・知人宅」が 12.5%となっています。(図 2-1②)

③長期休業中に過ごす場所

【図2-1③ 長期休業中に過ごす場所】

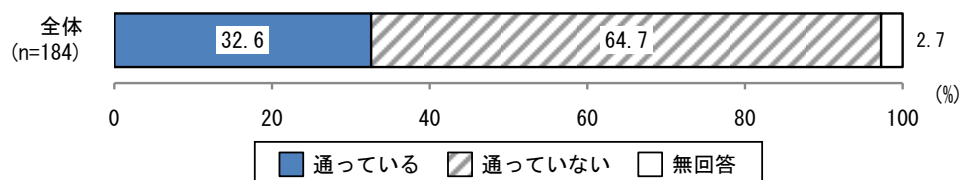


長期休業中に過ごす場所は、「自宅」が 69.6%と最も多く、次いで「放課後等デイサービス」が 41.3%、「祖父母宅や保護者の友人・知人宅」が 16.8%、「公園等の屋外」が 13.6%となっています。（図 2-1③）

2. 習い事や塾の通い有無

問 7 (1) お子さまは、現在、習い事や塾に通われていますか。(○を 1 つ)

【図2-2 習い事や塾の通い有無】



習い事や塾の通い有無は、「通っている」が 32.6%、「通っていない」が 64.7%となっています。(図 2-2)

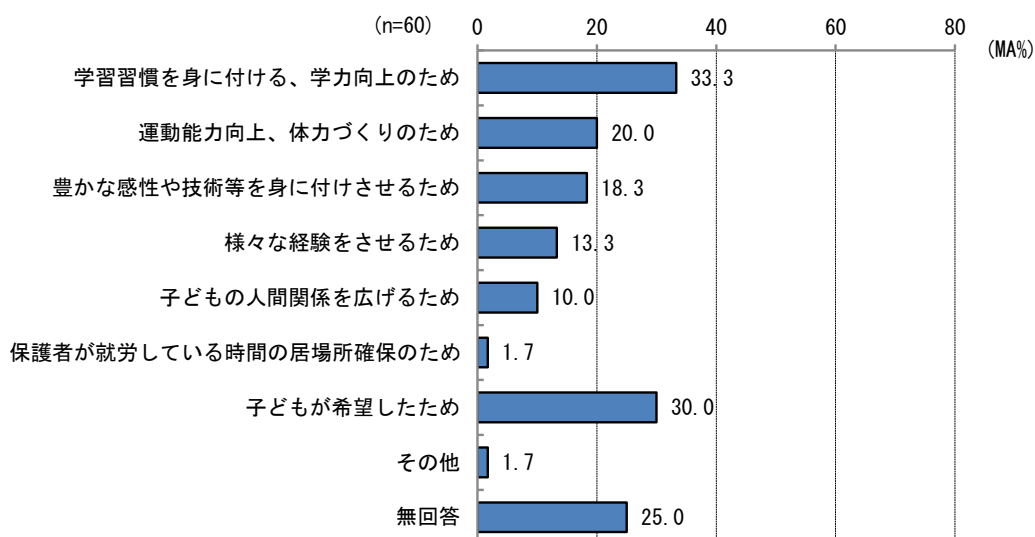
3. 学習塾や習い事に通わせている理由

【問 7 (1) で 1. を選んだ方にお聞きします。】

問 7 (2) 平日又は土日祝日に学習塾や習い事に通わせている理由について、あてはまる番号を記入してください（複数回答可）。

①平日に学習塾や習い事に通わせている理由

【図2-3① 平日に学習塾や習い事に通わせている理由】



平日に学習塾や習い事に通わせている理由は、「学習習慣を身に付ける、学力向上のため」が 33.3%と最も多く、次いで「子どもが希望したため」が 30.0%、「運動能力向上、体力づくりのため」が 20.0%となっています。（図 2-3①）

□学年別

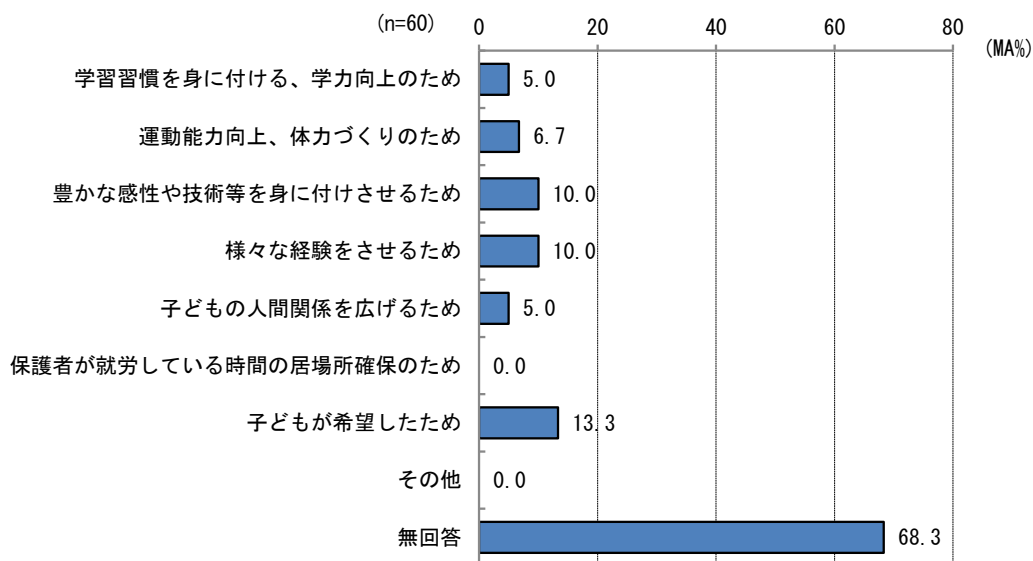
【表 2-3①-1 学年別 平日に学習塾や習い事に通わせている理由】

	n	る、学 習 慣 を 上 に 付 け る	く、運 動 の 能 力 向 上 、 体 力 づ く り	身、豊 か な 感 性 や 技 術 等 を 身 に 付 け さ せ る	め、様 々 な 経 験 を さ せ る	げ、子 ど も の 人 間 関 係 を 広 げ	め、時 間 保 護 者 が 就 労 し て い る	子 ど も が 希 望 し た た め	そ の 他	(%) 無 回 答
1 年生	22	22.7	31.8	18.2	13.6	13.6	4.5	31.8	0.0	31.8
2 年生	16	18.8	12.5	25.0	18.8	12.5	0.0	25.0	0.0	31.3
3 年生	21	57.1	9.5	14.3	9.5	4.8	0.0	33.3	4.8	14.3

学年別にみると、“1 年生”は「運動能力向上、体力づくりのため」と「子どもが希望したため」、「2 年生」では「豊かな感性や技術等を身に付けさせるため」と「子どもが希望したため」、「3 年生」では「学習習慣を身に付ける、学力向上のため」が最も多くなっています。（表 2-3①-1）

②土曜日に学習塾や習い事に通わせている理由

【図2-3② 土曜日に学習塾や習い事に通わせている理由】



土曜日に学習塾や習い事に通わせている理由は、「子どもが希望したため」が13.3%と最も多く、次いで「豊かな感性や技術等を身に付けさせるため」、「様々な経験をさせるため」がそれぞれ10.0%となっています。(図2-3②)

□学年別

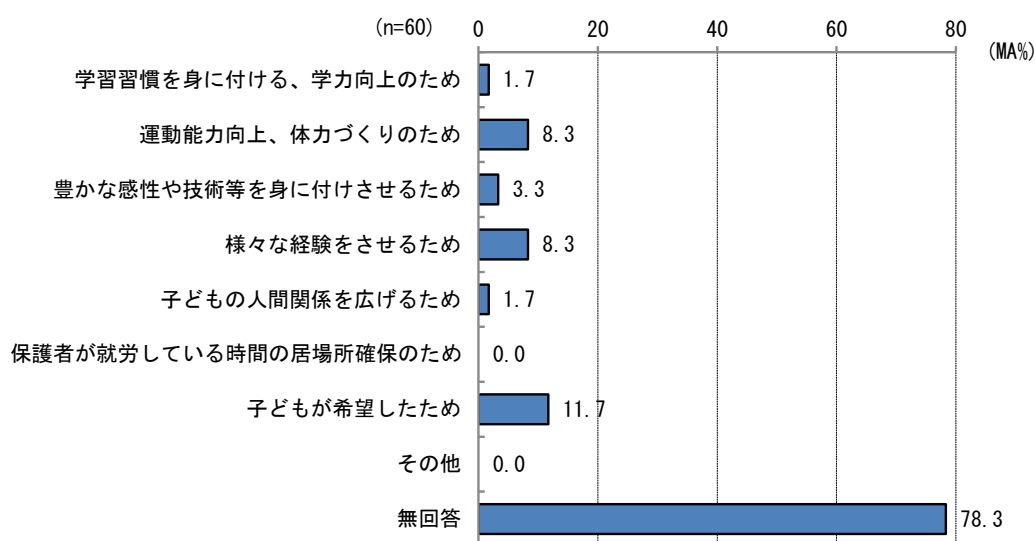
【表2-3②-1 学年別 土曜日に学習塾や習い事に通わせている理由】

	n	学習習慣を身に付ける、学力向上のため	運動能力向上、体力づくりのため	豊かな感性や技術等を身に付けさせるため	様々な経験をさせるため	子どもの人間関係を広げるため	保護者が就労している時間の居場所確保のため	子どもが希望したため	その他	無回答
1年生	22	0.0	9.1	9.1	13.6	0.0	0.0	4.5	0.0	72.7
2年生	16	12.5	6.3	12.5	6.3	12.5	0.0	25.0	0.0	56.3
3年生	21	4.8	4.8	9.5	9.5	4.8	0.0	14.3	0.0	71.4

学年別にみると、“1年生”以外では「子どもが希望したため」が最も多く、“1年生”は「様々な経験をさせるため」が最も多くなっています。(表2-3②-1)

③日曜・祝日に学習塾や習い事に通わせている理由

【図2-3③ 日曜・祝日に学習塾や習い事に通わせている理由】



日曜・祝日に学習塾や習い事に通わせている理由は、「子どもが希望したため」が11.7%と最も多く、次いで「運動能力向上、体力づくりのため」、「様々な経験をさせるため」がそれぞれ8.3%となっています。(図2-3③)

□学年別

【表2-3③-1 学年別 日曜・祝日に学習塾や習い事に通わせている理由】

	n	る学 習 学 力 向 上 に た 付 け	く運 動 の 能 力 向 上 、 体 力 づ く り の た め	身 に 付 け さ せ る た め	め様 々 な 経 験 を さ せ る た め	げ子 ど も の 人 間 関 係 を 広 げ る た め	め時 間 の 保 護 者 が 就 労 し て い る た め	子 ど も が 希 望 し た た め	そ の 他	(%) 無 回 答
1年生	22	4.5	13.6	4.5	13.6	0.0	0.0	13.6	0.0	68.2
2年生	16	0.0	6.3	0.0	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	87.5
3年生	21	0.0	4.8	4.8	4.8	4.8	0.0	19.0	0.0	81.0

学年別にみると、“1年生”は「運動能力向上、体力づくりのため」と「様々な経験をさせるため」と「子どもが希望したため」、「2年生」では「運動能力向上、体力づくりのため」と「様々な経験をさせるため」、が多くなっています。(表2-3③-1)

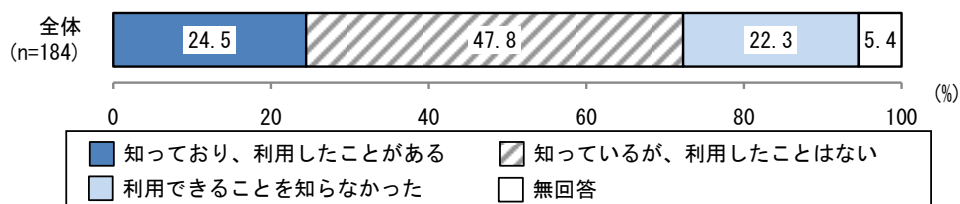
3 京都市の児童館(学童クラブ事業以外での利用)について

1. 児童館の利用条件の認知度

問 8 (1) 児童館は、18歳未満の児童とその保護者等なら誰でも利用できる施設ですが、そのことをご存じですか。(○を1つ)

※学童クラブ事業以外に、日常の自由遊びのためのスペース開放、将棋や卓球等のクラブ活動及び行事活動等の子どもを育成する活動を行っています。

【図3-1 児童館の利用条件の認知度】



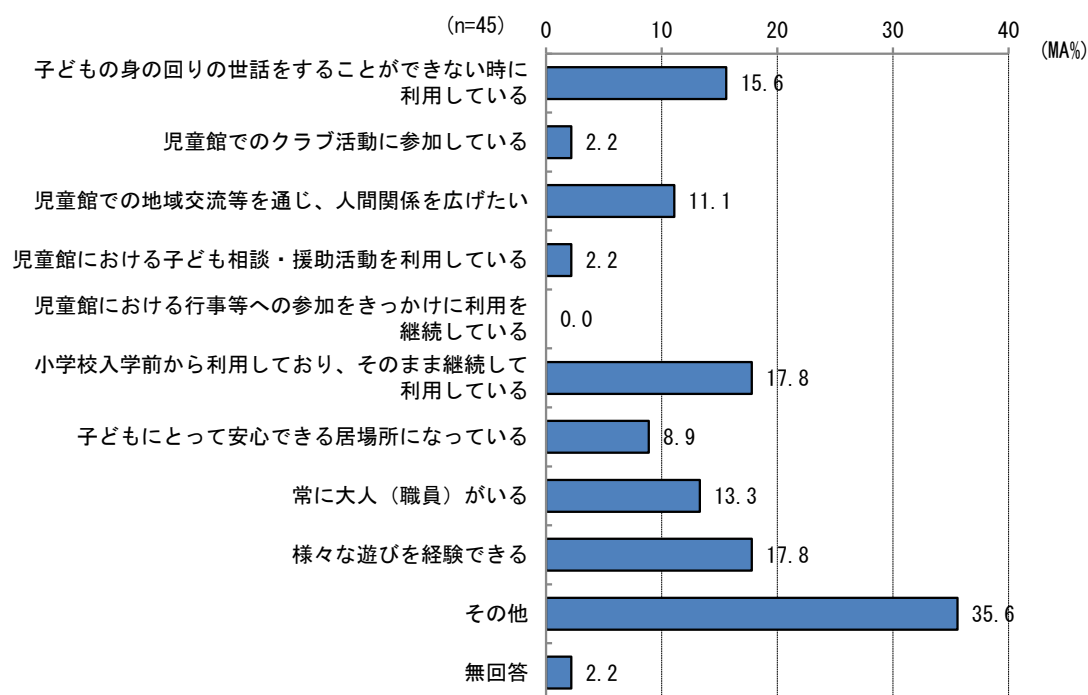
児童館の利用条件の認知度は、「知っており、利用したことがある」が24.5%、「知っているが、利用したことはない」が47.8%、「利用できることを知らなかった」が22.3%となっています。(図 3-1)

2. 児童館を利用している理由

【問 8 (1) で 1. を選んだ方にお聞きします。】

問 8 (2) 児童館を利用している理由をお答えください。(○は2つまで)

【図3-2 児童館を利用している理由】



児童館を利用している理由は、「小学校入学前から利用しており、そのまま継続して利用している」、「様々な遊びを経験できる」がそれぞれ 17.8%と最も多く、次いで「子どもの身の回りの世話をすることができない時に利用している」が 15.6%となっています。また「その他」には『以前利用していた』という意見が挙がっていました。(図 3-2)

□学年別

【表 3-2-1 学年別 児童館を利用している理由】

	n	子どもの身の回りの世話をすることができない時に利用している	児童館でのクラブ活動に参加している	児童館での地域交流等を通じ、人間関係を広げたい	児童館における子ども相談・援助活動を利用している	児童館における行事等への参加をきっかけに利用を継続している	小学校入学前から利用しており、そのまま継続して利用している	子どもにとって安心できる居場所になっている	常に大人（職員）がいる	様々な遊びを経験できる	その他	無回答
1 年生	17	17.6	0.0	11.8	5.9	0.0	11.8	5.9	17.6	17.6	35.3	0.0
2 年生	13	23.1	7.7	0.0	0.0	0.0	23.1	7.7	7.7	15.4	30.8	7.7
3 年生	15	6.7	0.0	20.0	0.0	0.0	20.0	13.3	13.3	20.0	40.0	0.0

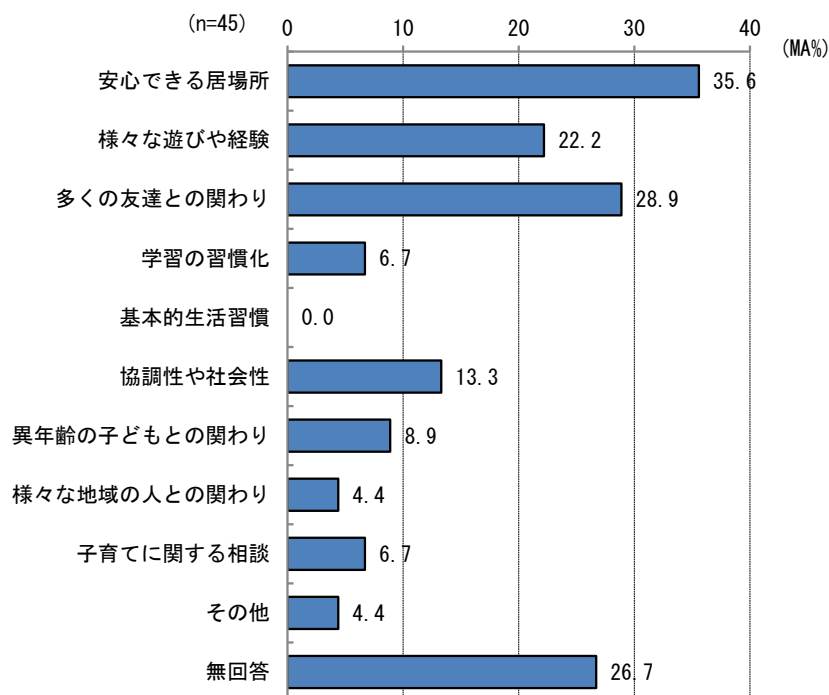
学年別にみると、“1 年生”では「子どもの身の回りの世話をすることができない時に利用している」、「常に大人（職員）がいる」、「様々な遊びを経験できる」が多くなっています。(表 3-2-1)

3. 児童館での活動に期待すること

【問 8 (1) で 1. を選んだ方にお聞きします。】

問 8 (3) 児童館での活動に期待することは何ですか（○は 2 つまで）

【図3-3 児童館での活動に期待すること】



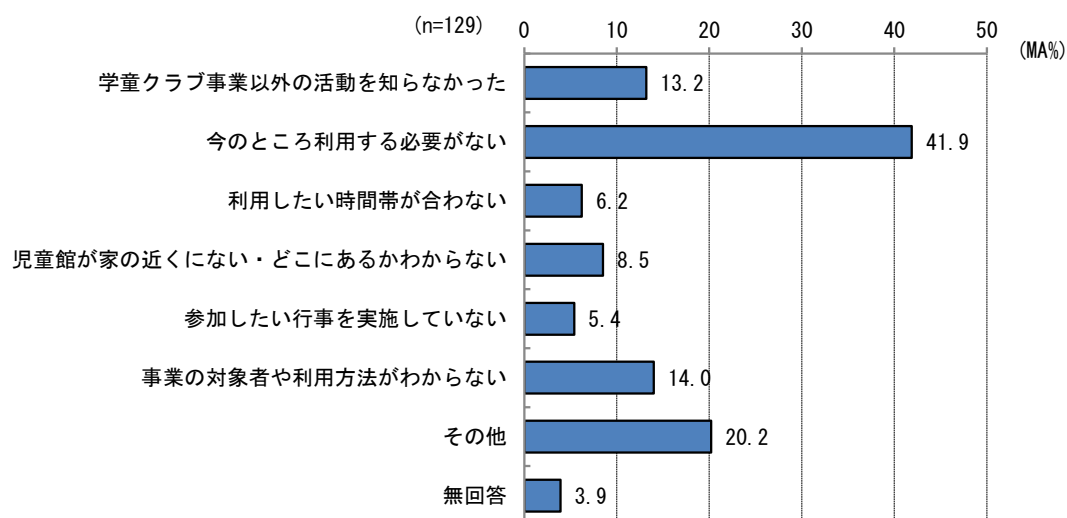
児童館での活動に期待することは、「安心できる居場所」が 35.6%と最も多く、次いで「多くの友達との関わり」が 28.9%、「様々な遊びや経験」が 22.2%となっています。（図 3-3）

4. 児童館を利用していない理由

【問 8 (1) で 2. 3. を選んだ方にお聞きます。】

問 8 (4) 児童館を利用していない理由は何ですか (○は 2 つまで)

【図3-4 児童館を利用していない理由】



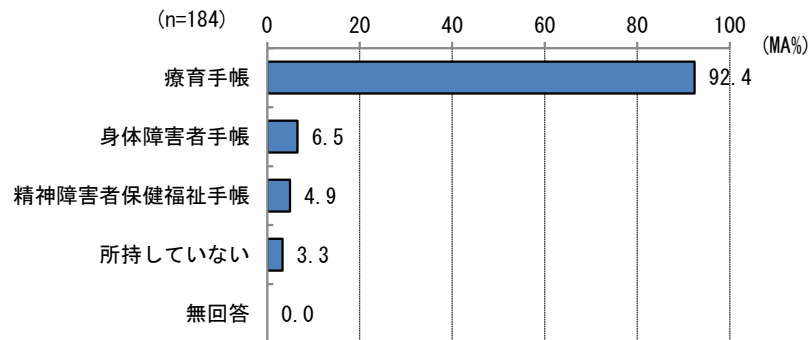
児童館を利用していない理由は、「今のところ利用する必要がある」が 41.9% と最も多く、次いで「事業の対象者や利用方法がわからない」が 14.0%、「児童クラブ事業以外の活動を知らなかった」が 13.2% となっています。(図 3-4)

4 放課後等デイサービスについて

1. 子どもの手帳所持状況

問 9 (1) お子さまの手帳所持状況について、該当するものをご回答ください。(複数回答可)

【図4-1 子どもの手帳所持状況】

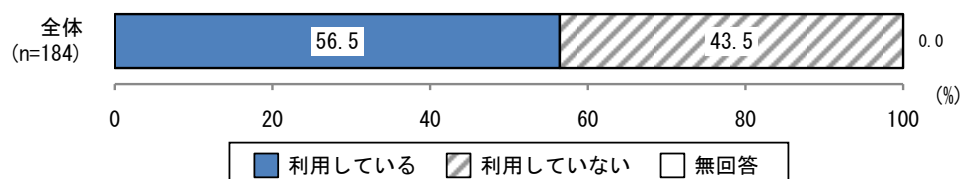


子どもの手帳所持状況は、「療育手帳」が 92.4%、「身体障害者手帳」が 6.5%、「精神障害者保健福祉手帳」が 4.9%、「所持していない」が 3.3%となっています。(図 4-1)

2. 放課後等デイサービスの利用有無

問 9 (2) お子さまは、現在、放課後等デイサービスを利用していますか。(○を1つ)

【図4-2 放課後等デイサービスの利用有無】



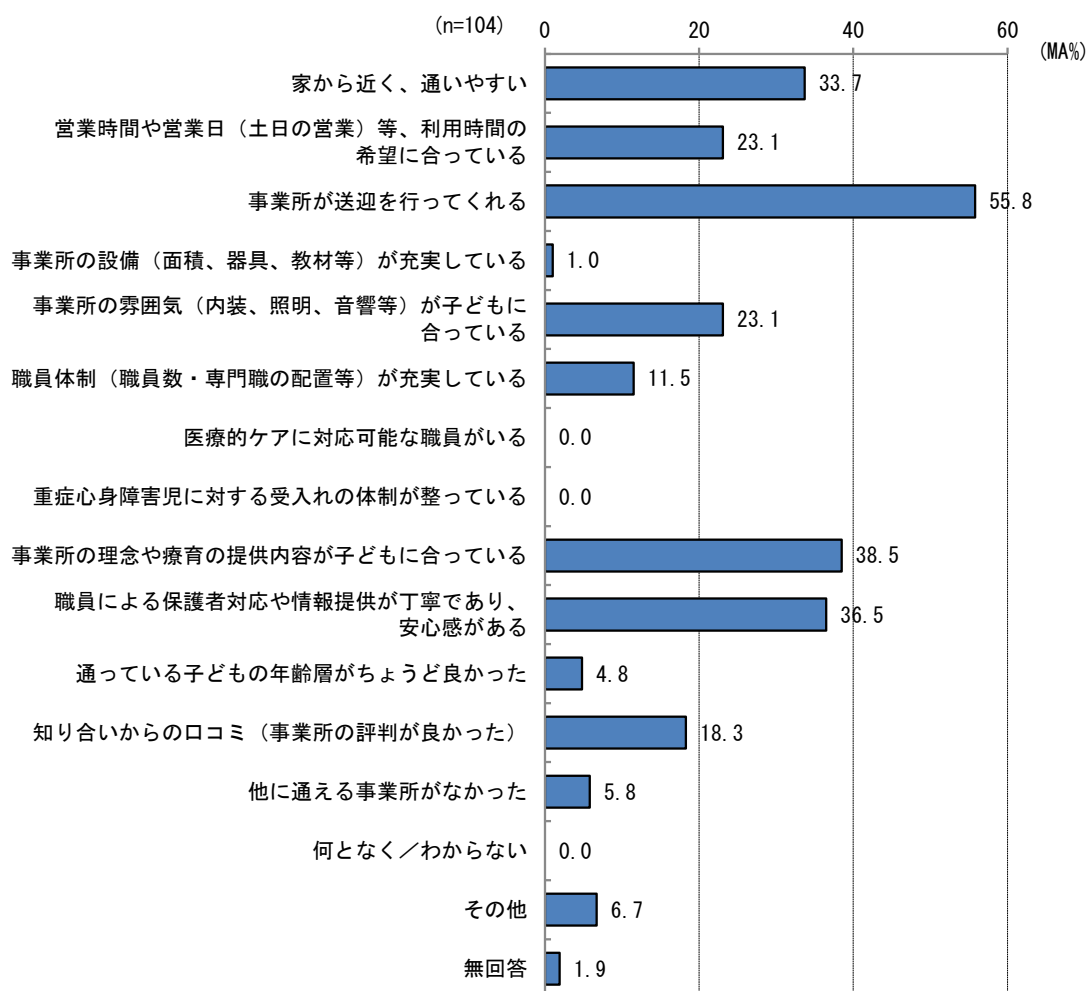
放課後等デイサービスの利用有無は、「利用している」が 56.5%、「利用していない」が 43.5%となっています。(図 4-2)

3. 現在通っている事業所を選んだ理由

【問9(2)で1. を選んだ方にお聞きします。】

問9(3) 現在通っている事業所を選んだ理由をご回答ください。(〇は3つまで)

【図4-3 現在通っている事業所を選んだ理由】



現在通っている事業所を選んだ理由は、「事業所が送迎を行ってくれる」が55.8%と最も多く、次いで「事業所の理念や療育の提供内容が子どもに合っている」が38.5%、「職員による保護者対応や情報提供が丁寧であり、安心感がある」が36.5%、「家から近く、通いやすい」が33.7%となっています。（図4-3）

□母親の就労状況別

【表4-3-1 母親の就労状況別 現在通っている事業所を選んだ理由】

(%)

	n	家から近く、通いやすい	営業時間や営業日（土日の営業）等、利用時間の希望に合っている	事業所が送迎を行ってくれる	事業所の設備（面積、器具、教材等）が充実している	事業所の雰囲気（内装、照明、音響等）が子どもに合っている	職員体制（職員数・専門職の配置等）が充実している	医療的ケアに対応可能な職員がいる	重症心身障害児に対する受入れの体制が整っている	事業所の理念や療育の提供内容が子どもに合っている	職員による保護者対応や情報提供が丁寧であり、安心感がある	通っている子どもの年齢層がちょうど良かった	知り合いからの口コミ（事業所の評判が良かった）	他に通える事業所がなかった	何となく／わからない	その他	無回答
常勤（フルタイム）で就労している	27	29.6	18.5	70.4	0.0	29.6	18.5	0.0	0.0	29.6	25.9	7.4	22.2	7.4	0.0	7.4	0.0
パートで就労している	49	28.6	32.7	59.2	2.0	20.4	6.1	0.0	0.0	40.8	42.9	6.1	18.4	6.1	0.0	4.1	2.0
就労していない	21	57.1	0.0	42.9	0.0	19.0	9.5	0.0	0.0	47.6	28.6	0.0	19.0	4.8	0.0	4.8	0.0
その他	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

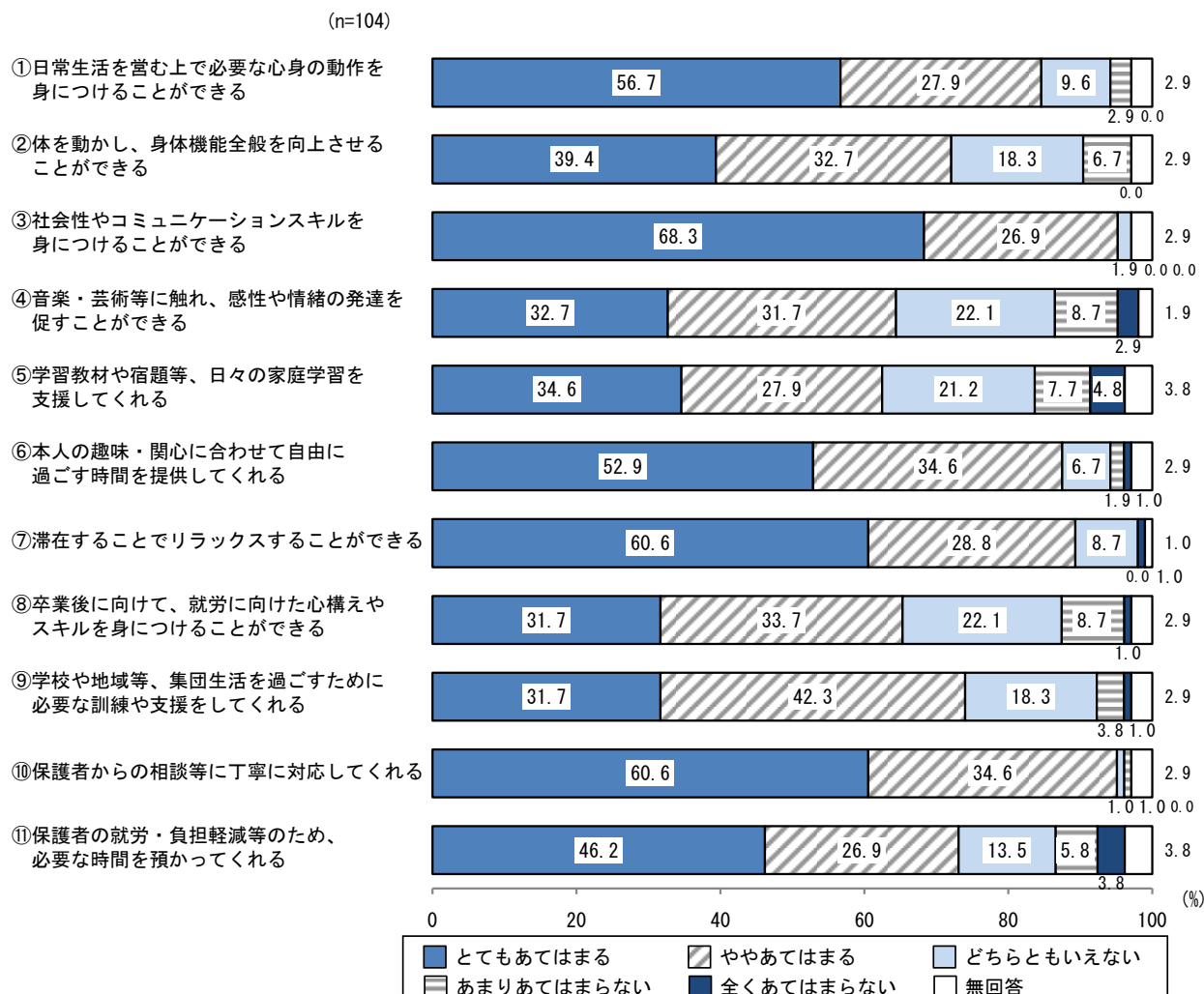
母親の就労状況別にみると、“常勤（フルタイム）で勤務している”と“パートタイムで勤務している”は「事業所が送迎を行ってくれる」が、“就労していない”では「家から近く、通いやすい」が、それぞれ最も多くなっています。（表 4-3-1）

4. 放課後等デイサービスに求める要素

【問 9 (2) で 1. を選んだ方にお聞きします。】

問 9 (4) 放課後等デイサービスを利用するうえで、求める要素についてご回答ください。
(○はそれぞれ 1 つずつ)

【図4-4 放課後等デイサービスを利用するうえで求める要素】



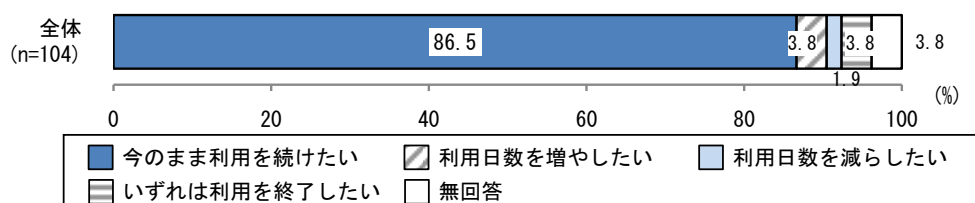
放課後等デイサービスを利用するうえで求める要素について、「とてもあてはまる」割合が多いのは、〔③社会性やコミュニケーションスキルを身につけることができる〕(68.3%)、〔⑦滞在することでリラックスすることができる〕(60.6%)、〔⑩保護者からの相談等に丁寧に対応してくれる〕(60.6%)、〔①日常生活を営む上で必要な心身の動作を身につけることができる〕(56.7%)、〔⑥本人の趣味・関心に合わせて自由に過ごす時間を提供してくれる〕(52.9%)となっています。(図 4-4)

5. 放課後等デイサービスの今後の利用意向

【問 9 (2) で 1. を選んだ方にお聞きします。】

問 9 (5) 放課後等デイサービスの今後の利用意向についてご回答ください。(○は 1 つ)

【図4-5 放課後等デイサービスの今後の利用意向】



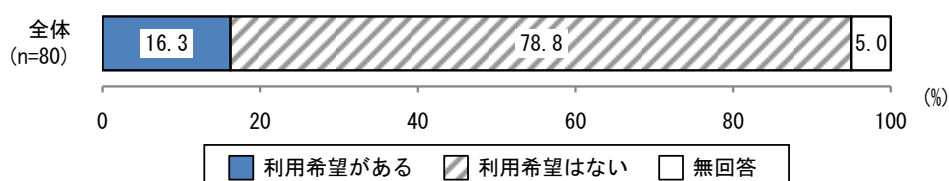
放課後等デイサービスを現在利用している方の今後の利用意向は、「今のまま利用を続けたい」が 86.5%と最も多く、次いで「利用日数を増やしたい」、「いずれは利用を終了したい」がそれぞれ 3.8%となっています。(図 4-5)

6. 放課後等デイサービスの利用希望

【問 9 (2) で 2. を選んだ方にお聞きします。】

問 9 (6) 放課後等デイサービスの利用希望はありますか。(○は 1 つ)

【図4-6 放課後等デイサービスの今後の利用希望】



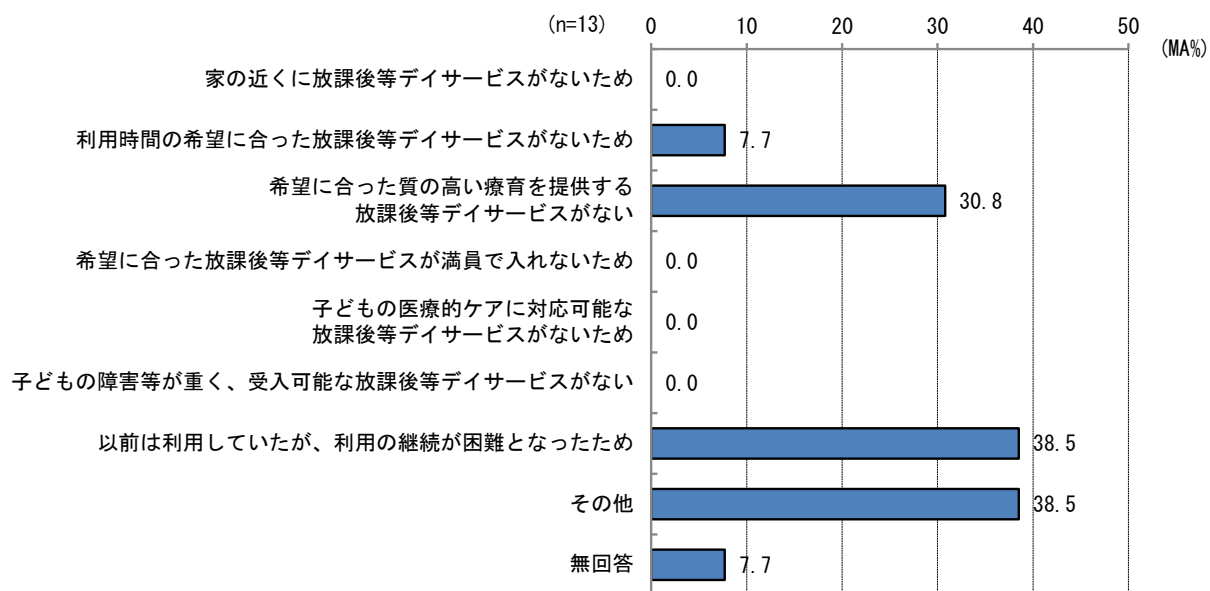
放課後等デイサービスを現在利用していない方の利用希望は、「利用希望がある」が 16.3%、「利用希望はない」が 78.8%となっています。(図 4-6)

7. 利用希望はあるが、現在放課後等デイサービスを利用していない理由

【問9(6)で1.を選んだ方にお聞きします。】

問9(7) 放課後等デイサービスを利用していない理由についてご回答ください。(複数回答可)

【図4-7 利用希望はあるが、現在放課後等デイサービスを利用していない理由】



利用希望はあるが、現在放課後等デイサービスを利用していない理由は、「以前は利用していたが、利用の継続が困難となったため」が38.5%と最も多く、次いで「希望に合った質の高い療育を提供する放課後等デイサービスがない」が30.8%となっています。また「その他」には『本人が希望していない』という意見が挙がっています。(図4-7)

5 自由記述

本アンケートや行政に期待する支援施策に関すること等で、ご意見がございましたらご記入ください。

カテゴリー	主な御意見
放課後等 デイサービス	・サービスの質の担保をしてほしい。 ・職員の担当変更でサービス内容が変わってしまったりする。 ・事件事故等のニュースをみて心配になる。 ・子どもの希望に合った事業所が見つからない。通っていたが合わずに辞めてしまった。 など
放課後の 居場所	・児童館は小学生が多く、支援が必要な中学生が利用できる状況にはないと思う。 ・放課後まなび教室や部活動などが、育成学級者でも参加できる環境づくりをしてほしい。 など
進路	・中学以降、進学やサポートの選択肢が少ない。 ・進路について相談できる場所や情報がほしい。 ・職業系の支援学校や受入枠を増やしてほしい。 など
相談・支援	・年齢が上がるにつれ、相談機関など支援を受けられる場所がなくなっていく。 ・親同士が悩みを話せる、交流できる機会がほしい。 ・障害児がどのようなサービスを受けられるのかわかりにくい。 ・行政の窓口がバラバラで複雑。 など

Ⅲ. 参考資料(調査票)

放課後の過ごし方等に関する調査
【中学校育成学級用】

保護者の皆様

調査へのご協力をお願い

日頃より市政の推進について温かいご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

このたび京都市では、放課後児童施策等をさらに推進していくため、市内の中学校の育成学級の生徒の保護者を対象に、アンケート調査を実施することとなりました。

回答は、同封の用紙にご記入ください。

この調査は、お子さまの放課後の過ごし方の状況や放課後に利用されている事業へのご意見等をお聞かせいただき、今後の京都市の放課後児童施策の充実に向けた基礎資料とするために行う、非常に重要なものです。

なお、無記名で回答いただきますので、どなたのご回答かはわかりません。

また、回答された内容はすべて統計的に処理され、目外に使用することはございません。

大変お忙しいとは思いますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

<注意事項>

今回お配りしたアンケート以外に、別のアンケートが郵送される可能性があります。

その場合、今回お配りしたアンケートのみご回答いただき、郵送されたアンケートは廃棄をお願いいたします。

回答にあたってのお願い

- このアンケートは、保護者の方がお子さまにも聞きながらご回答ください。
- 注意書きがある場合を除き、この調査票を持ち帰ったお子さまについてご回答ください。
- 設問により、回答数が異なります。
- 設問により、回答いただく方が限られています。
- 「その他」をお選びいただいた場合は、()内に具体的な内容をご回答ください。
- 回答しづらい質問については空欄としてください。
- アンケートの締切日は、「令和5年12月25日」となっております。
- 同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずにポストにご投函ください。
- アンケート結果は、令和6年4月以降に、京都市ホームページにおいて公表する予定です。

【問合せ・返送先】

株式会社サバーバイリーサーチセンター大阪事務所
フリーダイヤル：0120-186-189
受付時間：月～金曜日（土曜・日曜・祝日除く） 午前9時～午後5時

お子さまとご家族の状況について

() 区 () 年生

1. 父 () 人
2. 母 () 人
3. 祖父 () 人
4. 祖母 () 人
5. 兄 () 人
6. 姉 () 人
7. 弟 () 人
8. 妹 () 人
9. その他 ()

1. 父、母のどちらかは家いへにいる 2. 祖父母のどちらかは家いへにいる
3. きょうだい 4. 誰もだれもない 5. その他そふた ()

1. 常勤 (フルタイム) で就労している 2. パートで就労している 週 () 日 ()
3. 就労していない 4. その他 ()

1. 常勤（フルタイム）で就労している 2. パートで就労している 週（ ）日
3. 就労していない 4. その他（ ）

項目	毎日	4日	2～3日	1日のみ	0日
①自宅	1	2	3	4	5
②公園等の屋外	1	2	3	4	5
③（お子さまの）友人宅	1	2	3	4	5
④祖父・母や保護者の友人・知人宅	1	2	3	4	5
⑤学校内の部活動、校庭開放	1	2	3	4	5
⑥学習塾	1	2	3	4	5
⑦習い事	1	2	3	4	5
⑧京都市の学童クラブ事業（※）	1	2	3	4	5
⑨京都市の放課後まなび教室	1	2	3	4	5
⑩児童館（学童クラブ事業以外）	1	2	3	4	5
⑪ファミリーサポート事業	1	2	3	4	5
⑫企業や団体等が運営している民間の学童保育	1	2	3	4	5
⑬放課後等デイサービス	1	2	3	4	5
⑭スポーツ少年団・ボーイスカウト・ガールスカウト等の地域活動	1	2	3	4	5
⑮その他（ ）	1	2	3	4	

1

お子さまの居場所・遊び場について

	どようび 土曜日	にちよう 日曜・祝日	ちがひ 長期休業 (夏休み・冬休みなど)	あひだ なつやすみ
せんたくし 選択肢				

1. 自宅
2. 公園等の屋外
3. (お子さまの) 友人宅
4. 祖父・母宅や保護者の友人・知人宅
5. 学校内の部活動、校庭開放
6. 学習塾
7. 習い事
8. 京都市の学童クラブ事業
9. 児童館(学童クラブ事業以外)
10. ファミリーサポート事業
11. 企業や団体等が運営している民間の学童保育
12. 放課後等デイサービス
13. スポーツ少年団・ボーイスカウト・ガールスカウト等の地域活動
14. その他()

1. 通^{かよ}っている (問 7 (2)へ)

平日又は土日祝日に学習塾や習い事に通わせている理由について、あてはまる番号を記入してください。(複数回答可)

平日	土曜日	日曜・祝日
通称股		

1. 学習習慣を身に付ける、学力向上のため
2. 運動能力向上、体力づくりのため
3. 豊かな感性や技術等を身に付けさせるため
4. 様々な経験をさせるため
5. お子さまの人間関係を広げるため
6. 保護者が就労している時間の居場所確保のため
7. お子さまが希望したため
8. その他（ ）

きょうとし じどうかん かくどう
京都市の児童館（学童クラブ事業以外の利用）について

問8 (1) 児童館は、18歳未満の児童とその保護者等なら誰でも利用できる施設ですが、そのことをご存じですか。(○を1つ)
※学童クラブ事業以外に、日常の自由遊びのためのスペース開放、持棋や卓球等のクラブ活動及び行事活動等の子どもを育成する活動を行っています。

1. 知っており、利用したことがある (問8 (2)へ)
2. 知っているが、利用したことはない (問8 (4)へ)
3. 利用できないことを知らなかった (問8 (4)へ)

問8 (2) 【問8 (1)で1. を選んだ方にお聞きします。】
児童館を利用している理由をお答えください。(○は2つまで)

1. お子さまの身の回りの世話をすることができない時に利用している
2. 児童館でのクラブ活動に参加している
3. 児童館での地域交流等を通じ、人間関係を広げたい
4. 児童館における子ども相談・援助活動を利用している
5. 児童館における行事等への参加をきっかけに利用を継続している
6. 小学校入学前から利用しており(乳幼児クラブ等)、そのまま継続して利用している
7. お子さまにとっで安心できる居場所になっている
8. 常にかん(職員)がいる
9. 様々な遊びを経験できる
10. その他 ()

問8 (3) 【問8 (1)で1. を選んだ方にお聞きします。】
児童館での活動に期待することは何ですか (○は2つまで)

1. 安心できる居場所
2. 様々な遊びや経験
3. 多くの友達との関わり
4. 学習の習慣化
5. 基本的な生活習慣
6. 協調性や社会性
7. 異年齢の子どもとの関わり
8. 様々な地域の人との関わり
9. 子育てに関する相談
10. その他 ()

【回答後、問9 (1)へ】

問8 (4) 【問8 (1)で2. 3. を選んだ方にお聞きします。】
児童館を利用していない理由は何ですか (○は2つまで)

1. 学童クラブ事業以外の活動を知らなかった
2. 今のところ利用する必要がない
3. 利用したい時間帯が合わない
4. 児童館が家の近くにない・どこにあるかわからない
5. 参加したい行事を実施していない
6. 事業の対象者や利用方法がわからない
7. その他 ()

3

ほうご ぎょうご
放課後等デイサービスについて

問9 (1) お子さまの事業所状況について、該当するものをご回答ください。(複数回答可)
1. 療育手帳 2. 身体障害者手帳 3. 精神障害者保健福祉手帳 4. 所持していない

問9 (2) お子さまは、現在、放課後等デイサービスを利用していますか。(○を1つ)

1. 利用している (問9 (3)へ)
2. 利用していない (問9 (6)へ)

問9 (3) 【問9 (2)で1. を選んだ方にお聞きします。】
現在通っている事業所を選んだ理由をご回答ください。(○は3つまで)

1. 家から近く、通いやすい
2. 営業時間や営業日(土日の営業)等、利用時間の希望に合っている
3. 事業所が送迎を行っている
4. 事業所の設備(面積、器具、教材等)が充実している
5. 事業所の雰囲気(内装、照明、音響等)が子どもに合っている
6. 職員体制(職員数・専門職の配置等)が充実している
7. 医療的ケアに対応可能な職員(看護師や理学療法士等)がスタッフ等にいる
8. 重症心身障害児に対する受入れの体制が整っている
9. 事業所の理念や療育の提供内容が子どもに合っている
10. 職員による保護者対応や情報提供が丁寧であり、安心感がある
11. 通っている子どもとの年齢層がちょうど良かった
12. 知り合いからの口コミ(事業所の評判が良かった)
13. 他に通える事業所がなかった
14. 何となく/わからない
15. その他 ()

4

【問9 (4)】
【問9 (2)で1. を選んだ方にお聞きします。】
放課後等デイサービスを利用するうえで、求める要素についてご回答ください。
(○はそれぞれ1つずつ)

	とても あてはまる	やや あてはまる	どちらとも いえない	あまり あてはま らない	全く あてはま らない
①日常生活で必要な心身の動作を身につけることができる	1	2	3	4	5
②体を動かし、身体機能全般を向上させることができる	1	2	3	4	5
③社会性やコミュニケーションスキルを身につけることができる	1	2	3	4	5
④音楽・芸術等に触れ、感性や情緒の発達を促すことができる	1	2	3	4	5
⑤学習教材や宿題等、日々の家庭学習を支援してくれる	1	2	3	4	5
⑥本人の趣味・関心に合わせて自由に過ごす時間を提供してくれる	1	2	3	4	5
⑦滞在することでのリラックスすることができるとが	1	2	3	4	5
⑧卒業後に向けて、就労に向けた心構えやスキルを身につけることができる	1	2	3	4	5
⑨学校や地域等、集団生活を通ずるために必要な訓練や支援をしてくれる	1	2	3	4	5
⑩保護者からの相談等に丁寧に対応してくれる	1	2	3	4	5
⑪保護者の就労・負担軽減等のため、必要な時間に預かってくれる	1	2	3	4	5

【問9 (5)】
【問9 (2)で1. を選んだ方にお聞きします。】
放課後等デイサービスの今後の利用意向についてご回答ください。(○は1つ)

1. 今のまま利用を続けたい
2. 利用日数を増やしたい (週 日程度)
3. 利用日数を減らしたい (週 日程度)
4. いずれは利用を終了したい

【回答後、問10へ】

5

【問9 (6)】
【問9 (2)で2. を選んだ方にお聞きします。】
放課後等デイサービスの利用希望はありますか。(○は1つ)

1. 利用希望がある (問9 (7)へ)
2. 利用希望はない (問10へ)

【問9 (7)】
【問9 (6)で1. を選んだ方にお聞きします。】
現在放課後等デイサービスを利用していない理由についてご回答ください。(複数回答可)

1. 家の近くに放課後等デイサービスがないため
2. 営業時間や営業日 (土日営業) 等、利用時間の希望に合った放課後等デイサービスがないため
3. 希望に合った質の高い療育を提供している放課後等デイサービスがないため
4. 希望に合った放課後等デイサービスが満員で入れないため
5. 子どもの医療的ケアに対応可能な放課後等デイサービスがないため
6. 子どもの障害等が重く、受入可能な放課後等デイサービスがないため
7. 以前は放課後等デイサービスを利用していたが、利用の継続が困難となったため (理由:)
8. その他 ()

【問10】
【問9 (2)で2. を選んだ方にお聞きします。】
その他、本アンケートや行政に期待する支援施策に関すること等で、ご意見がございましたらご記入ください。(自由記述)

アンケートはこれで終わります。ご協力ありがとうございました！

6

- 31 -